

犬猫通信

7号

2019年

6月15日

編集長

光武 湖

毎月15日

発行

動物愛護法改正案が可決

今月十二日、犬猫の販売業者らにマイクロチップ装着を義務付けることなどを柱とする議員提案の改正動物愛護法案が参議院本会議で全会一致で可決され、成立しました。

今回のポイントはマイクロチップ装着の義務付けと販売できる時期の現状の生後四九日(七週)超から同五六日(八週)超への変更で、これにより、犬猫の販売は、原則生後五六日(八週)以下は禁じられることとなります。

また、動物虐待に対する罰則も強化され、動物を虐待(殺傷)した者には五年以下の懲役、または五百万円以下の罰金が科されることになりました。



この改正案は、超党派の「犬猫の殺処分ゼロをめざす動物愛護議員連盟」(会長・尾辻秀久参議院議員)が議員立法としてまとめ、秋葉賢也・衆議院環境委員長による提案で提出されました。

なお、マイクロチップ義務化については、公布から三年以内に施行されます。

今月の里親探し情報

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

○印の付いている日に実施する予定です。

詳しくはお問い合わせください。

県愛護センターオープンデー

五月十九日、古賀市にある福岡県動物愛護センターの「センターオープンデー」に参加しました。

門司港レトロ・犬猫を守る会は、テントを設けて地域猫の重要性について来場者にアピールしました。

会場では、新任のセンター長である眞鍋所長にお話を伺う事が出来て、前向きなお答えがありました。



会場風景



眞鍋新所長

改正動愛法の問題点

- ・マイクロチップ情報管理機関が未定
- ・八週義務の実施は二年後、マイクロチップは三年後であること



特定非営利活動法人

門司港レトロ・犬猫を守る会

電話：090-3415-5562

本部：北九州市門司区鳴竹 1-13-8

代表：光武 節

PUSA
今月の特別メニュー

ホッパー

お米の粉を発酵させ、ココナツミルクを加えてカリッと焼いたおせんべい風



カフェPUSA

小倉北区須賀町15-5

人間にもマイクロチップを

指紋認証や虹彩認証は従来からパスワードの代わりに使われてきましたが、このところの話題は犬猫へのマイクロチップ埋め込みだけでなく人間の手の甲にマイクロチップを埋め込む技術です。

比較的簡単な手術で済むことから、セキュリティの厳しい職場などでは導入が進むことが考えられます。

募金のお願い

下記にも書いている通り、月末からシエルターの工事が始まりますが、まだ資金が不足しています。

より多くの資金を得るためにも、皆さまには引き続き募金にご協力頂きますよう、よろしくお願いいたします。

アメリカの一部企業では導入が進んでいるが、コピー機を使うときに不自然な向きに手を動かさなければならぬなど、評判は今一つ。

ただし、盗むほうのレベルも高くなっており、絶対安心というわけにはいかないかもしれません。

一冊の本

『ビッグ・クエスチョン』

ステイブ・ホーキング著

昨年亡くなったホーキング博士が人類の疑問に答えた一冊。

女性の猫飼育者の

肺がんリスクが高いという報告

アメリカでの追跡調査で、肺がん死亡の女性が猫を飼っていた場合の非飼育者に比べて

保護猫シエルター

拡充工事開始

クラウドファンディングの支援金を基に、今月末からシエルター拡充工事にとりかかります。最初は危険なブロック塀をフェンスに替える工事と整地から行います。



現在の外見

推理小説と猫

推理小説に猫は欠かせない

『猫は知っていた』仁木悦子

『柩の中の猫』小池真理子

『アーサー・カーマイル卿の奇妙な事件』アガサ・クリステイー

『黒猫』エドガー・アラン・ポー

『三毛猫ホームズの推理』

赤川次郎

『ペルシャ猫の謎』有栖川有栖

『誰も猫には気づかない』

マキャフリー

『アマンダの影』オコニエル

『七匹の黒猫の冒険』

エラリー・クイーン

など、数え上げればきりがありません。

ません。

(編集後記)

毎日のように野良猫に関する相談があります。梅雨の時期になりましたが、シエルターは雨にも負けず元気に営業致しておりますので、里親ご希望の方、よろしくお願いいたします。

二・八五倍であったとの報告があった。男性では有意差は認められていない。